

戦争体験を語り継ぐこと、 受け継ぐこと

講師 佐藤 直子 (東京新聞論説委員)

佐藤さんからのメッセージ

73年前に敗戦となった先の大戦を体験した人びとが、戦争を知らない世代の記者に何を語り継ごうとしたのか。「戦前の空気が漂う」とも言われる今日の社会状況に照らしてお話ができたらと思っています。

2018年

7/8

日

13:30～15:30 (開場 13:00)

塩尻市市民交流センター(えんぱーく) 3階・多目的ホール

定員/50名(先着順) 参加費/無料 申込開始/6月1日(金)

申込方法

本館総合カウンター、電話(0263-53-3365)、Eメールのいずれかでお申し込みください。Eメールの場合は、次の内容をお送りください。

- 宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp
 件名 「7/8本の寺子屋申込」
 本文 1 参加者全員の氏名(フリガナ)
 2 代表者電話番号
 3 お住まいの地区
 4 この講演会を知ったきっかけ(新聞、広報など)

本の販売と
サイン会が
あります!

PROFILE

佐藤 直子(さとう なおこ) 東京新聞(中日新聞東京本社)記者。1991年入社。社会部、特報部などの記者やデスクを経て、2012年夏から論説委員兼編集委員として社説やコラムを書く。沖縄戦の体験世代に出会ったことをきっかけに戦争体験のインタビューを重ねてきた。共著に岩波書店刊行の「あの戦争を伝えたい」「未来に語り継ぐ戦争」(東京新聞社会部編)、「私にとっての憲法」など。

